



のがき

野垣あきこと まちづくりカフェ

HPはコチラ



2026年8月5日 No.258

連絡先 090-9293-8710 ご相談どうぞ！

被災地支援に全力を

熊本地震の被災地支援 緊急募金に取り組んでいます



7月28日、熊本県で発生した大地震から1週間が経過しました。被災者のみなさんに心からのお悔やみとお見舞い申し上げます。日本共産党は、街頭などで緊急募金を呼びかけています。

現地では避難所での聞き取りや全国で街頭募金など

日本共産党は、28日の地震発生直後に、小池晃参議院議員・書記局長を本部長とする熊本地震対策本部を立ち上げました。

現地の党組織や地方議員と連絡を取り合い、震災被害の実態把握と救援にあたっています。また、全国のみなさんに、緊急募金へのご協力を訴えています。

杉並で緊急募金に取り組む

8月2日、私は、荻窪駅北口で後援会員のみなさんと一緒に緊急街頭募金に取り組みました。1時間で57,504円のご協力をいただきました。

参加した方からは、「募金をし

てくださった女性が少しですがと、田舎が熊本なのですと。募金活動をしてくださり有りがとうございますと言われました。明後日、熊本に行つて来ますと。本日に考えさせられる、他人事ではない救援活動となりました。」と感想が寄せられました。

杉並区内でも、議員を先頭に、街頭での募金活動に取り組み、8月5日現在で、約25万円の募金が寄せられています。

お預かりした災害救援募金は、政治活動のための資金とは区別し、全額を被災者救援、被災自治体のために活用します。

中央委員会ではクレジットカードや郵便・銀行振込でも募金を受け付けています。下の二次元コードからアクセスできますので、ご協力よろしく願います。



避難所にクーラーがない!?

被災地では、40度にもなる猛暑日が続いており、クーラーのない避難所が数多くあることが大問題になっています。

熊本県では、避難所となっている公立の小中学校の体育館・武道場のクーラー設置率は20%とされています。全国平均は33%、東京都は95%です。(文科省の資料による)

熊本では10年前にも震災がありました。行政の教育や防災対策の責任が問われます。他にも、入浴ができない、食事がパン1個だけなど、避難所の過酷な状況が寄せられています。断水が続く地域もあり、一日も早い復旧が急がれます。

デマ情報に気をつけよう!

災害時に飛び交うデマや、外国人を差別するようなSNSなどの発信には注意が必要です。国籍に関係なく、被災地では救援活動や助け合いが行われています。八代市では、農家で働く若いベトナム人5人が、近隣住民と協力し、倒壊した家屋から高齢女性を救出したという報道もありました。

大変な時だからこそ、お互いに助け合い、デマ情報には惑わされないことが大切です。

みなさんの声を区政にいかします！

2026年度 暮らし・区政の要望アンケートにご協力ください

日本共産党杉並区議団は、区民のみなさんのご意見・ご要望を杉並区政にいかすために、「暮らし・区政の要望アンケート」に取り組んでいます。ぜひ、みなさんの回答をお寄せください。

暮らしの実態、区へのご意見など聞かせてください

アンケートは5月から取り組んでいます。WEBでも回答できますので、左の二次元コードからアクセスしてください。PDFをプリントアウトして郵送していただいても結構です。今回のアンケートでは、

- 1、くらしについて
- 2、住宅について
- 3、子育て・教育について
- 4、障害者・高齢者支援策について
- 5、区立施設について
- 6、区への要望について

の6つの項目で、それぞれお聞きしています。

演説や政策に活かします

アンケートの回答は既に全区から寄せられています。私が6

アンケートはこちら
から回答できます
PDF データもご覧
いただけます▼



月の区議補欠選挙でうったえた政策も、このアンケートに寄せられた区民のみなさんの声を参考にしてきました。

物価高騰が続く、昨年の今頃と比べると、暮らしは「昨年よりさらに苦しくなった」という声が6割、「昨年は良かったが苦しくなった」と合わせると8割近くにものぼっています。

「とにかくお金が足りない」「収入が物価高騰に追いつかない」、また、浜田山の80代の男性からは「生活全般が破壊されている、1日2食も難しい」など切実な声が寄せられました。

また、生活への支援金、家賃助成、区内で使える商品券が欲しいなどの具体的な要望も書かれています。

アンケートを元に申し入れ

党区議団では、アンケートに寄せられたみなさんの声をまとめて、7月9日に岸本区長に申し入れを行っています。申し入

れの様子と全文は、このニュースのNo.256でも掲載しましたが、以下の党区議団のHPからもご覧いただけます。



2期目の岸本区政に期待

党区議団の申し入れと合わせ、岸本区長が区長選で掲げた、シルバーパスの購入補助制度や中学生の修学旅行費無償化など、9月から始まる第3回定例会の区長提案に関心が集まっています。

初日の9月9日には、所信表明が行われます。ぜひ傍聴やネット中継でもご覧ください。

原田あきら都議事務所

弁護士による法律相談

毎週 水曜・金曜
14時～16時

会場 日本共産党杉並地区委員
高円寺南3-30-12
電話 03-3314-5551
(予約不要、先着順に受付)



あきづの部屋

8月6日は81年目のヒロシマの原爆祈念日です。被爆者援護と核兵器廃絶をめざす原水爆禁止世界大会には、杉並から7名の代表団が参加しています。

高市首相は、平和記念式典で「我が国は非核三原則を堅持しており…」と話したそうですが、私は、昨年12月の政府高官による非核三原則の見直し発言を絶対に許すことはできません。

また、「核兵器のない世界と恒久平和の実現に向けて力を尽く

すことを、お誓い申し上げます。」と言いますが、実際にやっていることは軍事費を増やし、ミサイルの配備や、殺傷能力のある兵器を研究開発し世界に輸出して経済力を高める…これでは国民からも世界からも信頼を得ることはできないでしょう。

イランとイスラエルの問題でも分かるように、既に核抑止論は破綻しています。人権や温暖化問題を解決するには、核兵器の入る余地などないはずです。